

施策評価シート(平成25年度評価実施)	担当部課名	総務部 安全安心課	関連部課名	
基本目標	安全で快適な魅力あるまちづくり【都市基盤・安全】			
施策名	防犯			
<p>犯罪の発生しない安全なまちを目指して、防犯教室や防犯のための情報提供の強化、防犯に配慮した道路や公園等の整備・管理、市民・事業者や地域の自主的活動による犯罪の起こりにくい環境づくりなどの取組を推進します。</p> <p>施策が目指す蒲郡市の将来の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●犯罪が少ない誰もが安心して暮らせる安全なまちとなっています。</li> <li>●住民同士の信頼に基づく地域活動で安心して暮らせる地域社会となっています。</li> </ul>				

#### ◆具体化した施策の取り組み実績

##### 1 防犯意識の向上

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
防犯教室の開催	14回	36回	24回
不審者犯罪情報配信件数(年度末)	5, 267件	6, 212件	7, 200件

##### 2 犯罪の起きない生活環境づくり

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
防犯灯数	5, 811灯	5, 890灯	5, 940灯

##### 3 地域との連携による犯罪の防止

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
防犯パトロール	65日	52日	120日

◆評価指標

指標名	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	将来目標
刑法犯犯罪率	目標値	12.3	11.5	10.0	7.0
	実績値	12.68	10.77		平成32年度
メール配信登録者率	目標値	6.7%	7.7%	8.0%	10.0%
	実績値	6.4%	7.60%		平成32年度
	目標値				
	実績値				平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
刑法犯犯罪率	人口1,000人あたりの刑法犯認知件数(年間犯罪件数÷国勢調査人口×1000)
メール配信率	不審者犯罪情報配信件数÷国勢調査人口×100

◆指標の分析

近年、刑法犯罪率は減少傾向にあり、不審者犯罪情報のメール配信件数も年々増加しており、市民の防犯に対する関心の高まりがみられる。

◆今後の方針

施策の課題  
防犯灯の老朽化が進んでいる。防犯灯の新規設置と取替えをバランスよく行い、施設の若返りと電気料金の削減に努めていく。  
防犯カメラについては、犯罪抑止、検挙率の向上に有効であることから、警察からも防犯カメラの設置についての検討を依頼されている。現在、一部の公共施設には設置済みであるが、今後新たに設置する施設について検討していく。

今後の施策展開  
防犯灯のLED化を推進する。  
地域における防犯活動の推進。  
公共施設への防犯カメラ設置の検討。

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	ソフト対策事業については、警察と連携した啓発の推進及び地域の防犯活動のより一層の推進を図り、防犯灯、防犯カメラ設置などのハード対策については、限られた財源の中で効果的な展開をしていく必要がある。

部長評価	施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり順調に進行している。
	コメント	今年度、初の試みとして、西浦町において、消防団詰所に併設して、防犯パトロール詰所を建設中である。交番が廃止となった西浦地区の防犯活動の拠点となることを期待している。 また、JR駅の自転車駐車場に設置している防犯カメラについては、費用対効果を考慮の上、他の施設への設置を検討していきたいと考えている。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合評価	事業の種類別	市長 マニフェスト	実施計画
3-10	安全安心課	101	防犯灯設置事業費	26,903	3,435	0.65	B	エ	—	○
3-10	安全安心課	105	防犯対策事業	4,196	1,950	0.45	B	カ	2	×
3-10	安全安心課	106	防犯パトロール事業	0	2,072	0.50	B	カ	2	×